

<暮らしの夢から“かたのサイズ”をめざす像までの流れ>

暮らしの夢

4. 多様な人とふれあい、文化と人権意識を育む明るく楽しい暮らし

私は、市民活動ルームで、「人とつながる」「自然とつながる」をテーマに、交野でいろいろ実施されている活動やイベントをつなぎあわせた文化イベントを企画している。今年は、市役所や集会所などで、ランチコンサートを実施している。

音楽活動をしている人に演奏をお願いし、農家レストランとメニューの相談をし、地域の人と会場設営、PR活動に取り組んでいる。身近な場所での講演なので、子どもも高齢者も気軽に参加できると喜んでもらっている。

私自身もいろいろな世代、取り組みをしている人との交流が広がり、さまざまな価値観をあらためて学ばせてもらっている。

(50歳代女性)

私たちの地域では、「緑と共生する都市」を具体的にどのようにつくっていくのかをみんなで学ぶことになった。少し英語が話せるということで、私と数人が世界の様々な環境都市の情報を集める担当となった。ネットで情報を収集するうちに、交流が進んできた。

先日は、海外で活動している人が訪日するという事で交野にも立ち寄ってくれた。まちを案内したり、活動を体験してもらったり、これからの取り組みについて語り合ったりした。

交換留学生を受け入れる準備をすることになった。

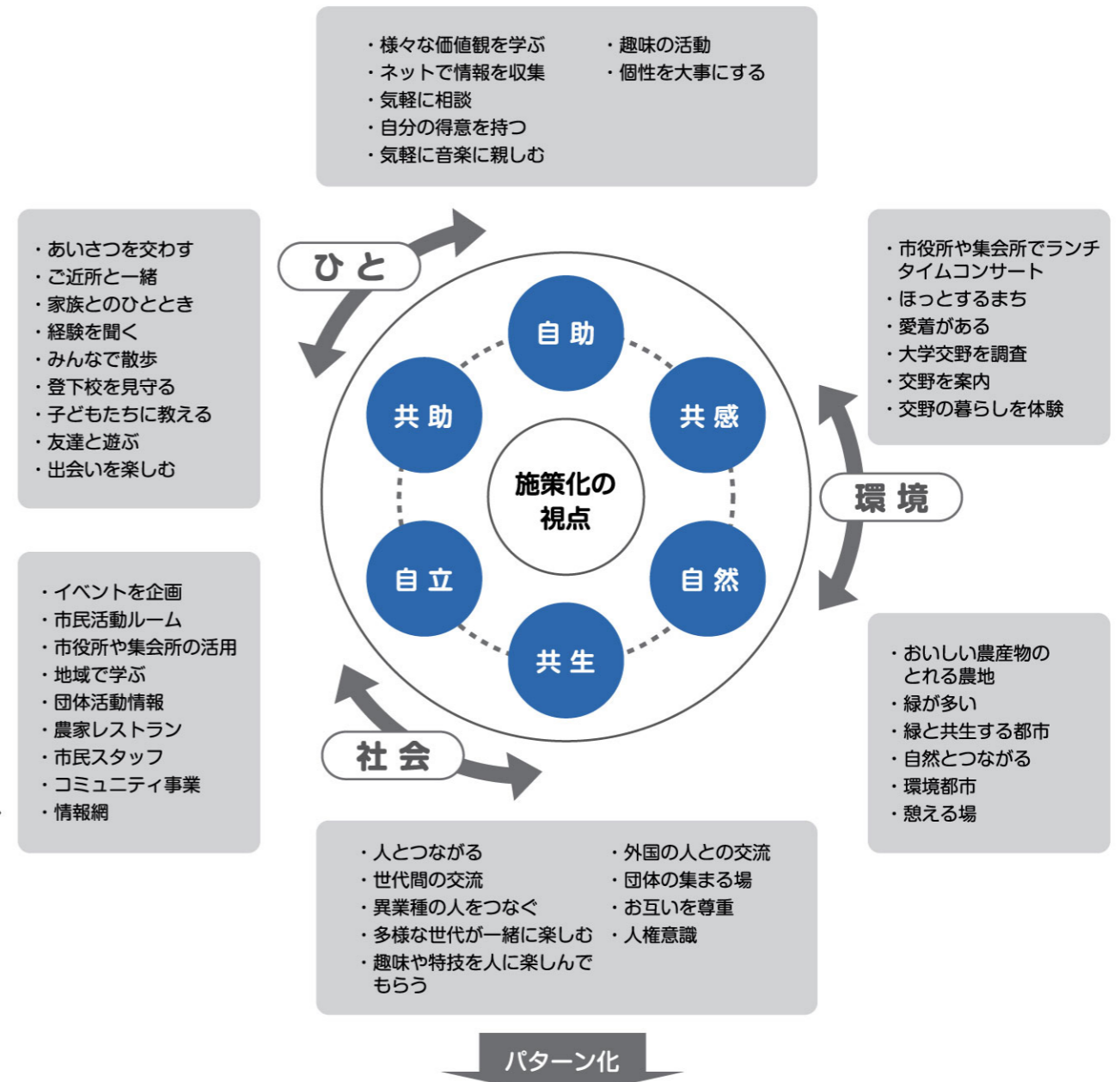
(50歳代男性)

高校生になってから、交野市は寝る場所になっていたが、緑が多いこの町に帰ってくると「ほっ」とするし、知り合いも多いので、なんとなく愛着があった。

大学のゼミで、どこかのまちをフィールドにして調査することとなり、交野市を推薦したら、みんなが賛成してくれた。

どこからどうしたらよいかわからないので、市民活動センターに相談にいったら、いろいろな活動をしている団体の方を紹介して下さった。今度、皆さんが集まる会議に出席して、調査の相談ができることになった。私たちの研究活動が、地域のみなさんの活動の役にたてばよいなあ、と思っている。

(大学生)



No.	“かたのサイズ”をめざす像
8	地域がふれあいに満ちていて笑顔が自然とわいてくる
19	困ったとき何でも気軽に相談できるところがある
26	いつでも身近なところで学びや活動、体験ができる
27	いろんな世代の人同士が交流し、楽しく刺激しあっている
28	外国の人や異なる文化と交流し、理解と友好を深めている
29	一人ひとりの違いをお互いに尊重しあい、差別なく暮らしている
30	いろんな活動をしている人が分野を超えて情報交換できる
31	これまでに培った知識や経験が人の役にたっている
32	遠くから多くの人を訪れてきて、出会いや交流がある
33	暴力や虐待のない、思いやりのある暮らしをしている